

臨床整形外科 第22巻 総目次

1987年(第1号～第12号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔巻頭言〕

- 第60回日本整形外科学会開催に
 当って……………田島 達也… 1(1)
 第2回日本整形外科学会基礎学術集
 会を開催するにあたって……………榊田喜三郎… 563(5)

〔視座〕

- リウマチの外科……………小川 亮恵… 119(2)
 大学病院の手術制限……………津下 健哉… 237(3)
 卒前教育と外傷学……………渡辺 良… 685(6)
 fibrous dysplasia について ……北川 敏夫… 801(7)
 自国の業績にもっと関心を……………小林 晶… 909(8)
 各種疾患評価表の蒐集……………佐野 精司…1017(9)
 人名のついた医学用語……………森崎 直木…1123(10)
 日本靴医学研究会の発足に当って
 ………………鈴木 良平…1231(11)
 医学における研究の価値と条件
 ………………石井 清…1347(12)

〔論述〕

- 女児のペルテス病について—57例
 の分析より—…稻松 登・金原 宏之
 矢野 悟・前澤 範明… 3(1)
 外傷性下腿骨欠損に対する血管柄付
 遊離腓骨移植術
 露口 雄一・河井 秀夫・行岡 正雄
 川端 秀彦・政田 和洋… 9(1)
 足関節外側側副靱帯損傷—靱帯損傷
 部位と距骨傾斜角の検討—
 山本 和司・赤堀 治・近藤陽一郎
 橋詰 博行・青池 和彦・宗友 和生
 赤木 健・横田 忠明・佐藤 和道
 荒木 邦公…17(1)
 腰椎疾患に対する脊椎造影と選択的
 神経根造影同時併用の試み
 菊地 臣一・梁 進治・松井 達也
 星加 一郎・蓮江 光男… 120(2)
 脊髓鏡検査—特に癒着性蜘蛛膜炎と

の関連における—

- 大井 淑雄・三田富士雄・佐藤 悠吉… 130(2)
 Wagner 式脚延長術
 ………………八木 知徳・佐々木鉄人
 門司 順一・安田 和則… 141(2)
 神経障害性膝関節症の診断と治療に
 おける問題点と考察……………廣畑 和志… 238(3)
 骨・軟部腫瘍の治療における放射線
 療法の役割……………恒元 博… 253(3)
 ステロイド性大腿骨頭壊死
 増田 武志・松野 誠夫・松野 丈夫
 長谷川 功・菅野 大己・山口 秀夫… 565(5)
 大腿骨転子間内反骨切り術における
 内方移動の効果
 鷲見 正敏・司馬 良一・廣畑 和志… 573(5)
 Methotrexate と cis-platinum の臨
 床薬物動態と骨肉腫の Neo-Adju-
 vant 療法
 佐々木邦明・村上 正・松岡 初文
 藤本 孟男・小野田卓夫・丹羽 滋郎
 原 一夫… 581(5)
 外傷後膝伸展拘縮に対する治療と成
 績—大腿四頭筋形成術を中心とし
 て—……………岡本 連三・腰野 富久
 藤井 英也・伊藤 淳… 686(6)
 軟部悪性腫瘍に対する Human
 Tumor Clonogenic Assay—臨床
 効果との相関について—
 下崎 英二・富田 勝郎・横川 明男
 沼田 仁成・青竹 康雄… 693(6)
 爪下外骨腫
 水野 謙・栗崎 英二・重野 陽一
 島田 克博・下村 裕… 703(6)
 特発性距骨体部無腐性壊死の臨床的
 検討
 池沢 清豪・門司 順一・佐々木鉄人
 八木 知徳・安田 和則… 709(6)
 先天股脱の年次別発生頻度と地域別
 頻度—福島保健所管轄下地域にお

- ける過去10年間の調査結果—
 ……渡辺 真・柳沢 正信
 福田 茂・高橋 功… 719(6)
- 頸部脊髄・神経根症の外科的治療後
 に見られた神経合併症の検討
 江原 宗平・米延 策雄・藤原 桂樹
 山下 和夫・小野 啓郎… 802(7)
- 距骨頸部骨折 Hawkins III型とその
 類型の機能的予後
 田辺 秀樹・小川 清久・井口 傑… 811(7)
- 上腕骨外上顆炎に対する Nirschl 法
 の経験
 西島雄一郎・山崎 安朗・東田 紀彦… 819(7)
- 3次元表面再構成法の整形外科領域
 への臨床応用
 佐藤 雅人・丸山 公・星野 雅洋
 時田 二郎・藤岡 睦久・西村 玄… 911(8)
- 先天股脱X線像における骨硬化線
 (Growth-Disturbance Lines)の
 臨床的意義
 白石 光一・岩崎 勝郎・池田 定倫
 中嶋 裕・山根 芳道・鈴木 良平… 920(8)
- 特発性大腿骨頭壊死の治療における
 Bipolar Endoprosthesis 使用につ
 いての問題点
 小林 昌幸・増田 武志・長谷川 功
 菅野 大己・一岡 義章・山口 秀夫… 928(8)
- リハビリテーションよりみた胸腰椎
 脊髄損傷治療としての Posterior
 Instrumentation
 吉村 理・林 克二・帖佐 博文
 加茂 洋志・野村 茂治… 935(8)
- 多発性骨軟骨腫による前腕変形に対
 する治療
 政田 和洋・川端 秀彦・野口 光一
 露口 雄一・小野 啓郎… 943(8)
- 脊椎・脊髄疾患に対する術中エコー
 一意義と臨床的応用について—
 ……川上 紀明・大沢 良充
 森 健躬・小早川裕明…1018(9)
- 腰椎分離症に対する Segmental
 Transverse Wiring 法
 山下 弘・山本 博司・谷 俊一
 河内 通・藤田 泰宏・岡田 正彦
 山口 龍彦・橋本 伸朗・野口 政隆…1025(9)
- 末梢神経 Schwannoma 105例の臨
 床病理学的検討
- 真鍋 淳・川口 智義・網野 勝久
 松本 誠一・北川 知行・町並 陸生
 都竹 正文・古屋光太郎・和田 成仁
 磯辺 靖・多湖 光宗…1035(9)
- 仙骨腫瘍の診断上の問題点
 大幸 俊三・矢作 宏・保田 勉
 川野 寿・小林 定夫・鳥山 貞宜…1048(9)
- 後十字靱帯損傷に対する保存的治療
 一動揺のメカニズムと装具の効用
 —
 林 承弘・石橋 俊郎・水田 隆之
 長束 裕・山本 晴康・宗田 大
 富松 隆・鈴木 博之・高木 博史
 飯田 勝…1055(9)
- 膝関節前十字靱帯再建術における
 substitute の固定部位, running
 route 及び固定時の膝関節角度に
 ついて
 富士川恭輔・伊勢亀富士朗・竹田 毅
 松本 秀男・B. B. Seedhom …1065(9)
- 抗生物質(Fosfomycin)混入骨セメ
 ントの実験的臨床的研究
 小野 浩史・山口 武史・中田 浩司
 杉本 和也・矢島 弘嗣…1073(9)
- ガングリオンによる足根管症候群
 長岡 正宏・佐藤 勤也・江川 雅昭
 金沢 伸彦・武村 剛…1124(10)
- 四肢悪性軟部腫瘍の切離断例の検討
 大野 和則・後藤 守・山脇 慎也
 姥山 勇二・井須 和男…1131(10)
- 骨肉腫に対する化学療法について
 ……土屋 弘行・富田 勝郎…1139(10)
- 骨肉腫患肢温存の動向
 富田 勝郎・土屋 弘行・横川 明男
 立石 昭夫・高田 典彦・八木 知徳
 石井 清一・山脇 慎也・柿崎 寛
 千木良正機・檜垣 昇三・川野 寿
 大幸 俊三・井上 幸雄・福島 博
 館崎慎一郎・新城 清・武内 章二
 内田 淳正・林 英紀・遠藤 寿男
 葉 山泉・井上 治…1147(10)
- 当科における外傷後膝関節授動術の
 検討
 古賀 良生・中村 尚・田島 達也…1232(11)
- 同種腱による膝関節前十字靱帯再建
 術—術後3年以上経過例—
 堀部 秀二・史野 根生・中村 博行

永野 重郎・広瀬 一史・小野 啓郎…1243(11)
脂肪肉腫の臨床診断—とくに総合画像診断と穿刺細胞診について—

網野 勝久・川口 智義・松本 誠一

真鍋 淳・古屋光太郎・磯辺 靖

都竹 正文…1249(11)

Alveolar soft part sarcoma の予後と治療成績—自験例 7 例および本邦報告例の検討—

加藤 博之・佐々木鉄人・八木 知徳

姥山 勇二・井須 和男・篠原 正裕…1261(11)

aneurysmal bone cyst の成因について(その 3)—嚢腫内液の検査および PAP 法による組織学的検査結果から—

石田 俊武・大向 孝良・高見 勝次

宋 景泰・奥野 宏直・石川 博通

小野興三郎・久保 俊雄・西浦 道行…1271(11)

片側先天股脱臼側のペルテス病様変化及び骨端核形態の X 線学的検討—O. H. T. 法症例について—

松井 康素・花木 和春・谷本 廣道

岡庭 誠・井上 虎吉・伊藤 晴夫

三浦 隆行・猪田 邦雄・吉橋 裕治…1279(11)

ラプ手術後の腰椎 CT 像

……宮下 裕芳・熊野 潔

石田 哲也・梅山 剛成…1287(11)

骨粗鬆症に対する活性型 1α -OHD₃ の治療成績

増田 武志・金田 清志・松野 誠夫…1349(12)

特発性大腿骨頭壊死症の microangiography による研究

大園 健二・高岡 邦夫・西塔 進

清水 信幸・仁科 哲彦・斉藤 正伸

小野 啓郎…1355(12)

骨肉腫患肢温存長期経過例の患肢機能評価と合併症

梅田 透・柿崎 潤一・小沢 俊行

高田 典彦・保高 英二・館崎慎一郎…1364(12)

股関節全置換術の長期成績と人工関節のタイプとの関連性について

……小林 勝…1373(12)

慢性型 compartment 症候群

……内藤 正俊・緒方 公介

内藤 英俊・村川 義康…1379(12)

〔特別寄稿〕

膝関節靱帯性不安定性の診断とその分類—10 年をふり返って—

Jack C. Hughston・(抄訳)伊勢亀富士朗…23(1)

整形外科インプラントのデザインに

おける材料学および幾何学的考察

……Edmund Y. S. Chao… 725(6)

〔シンポジウム〕

＜陳旧性膝関節重度靱帯損傷の治療＞

膝靱帯損傷における筋力訓練とその

バイオメカニクス

岡本 連三・腰野 富久・森井 孝通

酒井 直隆・吉田 修之・小高 利郎

高沢 晴夫…29(1)

膝靱帯損傷における非手術例の予後

……小林 晶…35(1)

陳旧性前・後十字靱帯損傷に対する

外科的治療—前十字靱帯のみ再建

を行った症例を中心に—

史野 根生・右近 良治・堀部 秀二

小野 啓郎・川崎 崇雄…49(1)

陳旧性膝関節重度靱帯損傷の治療

—前・後十字靱帯手術例について—

……富士川恭輔…57(1)

陳旧性後方、後外方回旋性不安定膝

の治療

須津 富鵬・山下 文治・榊田喜三郎

山際 哲夫・常岡 秀行…65(1)

＜陳旧性肘関節周囲骨折の治療＞

肘関節周辺骨折、脱臼後に生じやす

い変形と機能障害の把握とその治

療

阿部 宗昭・木下 光雄・茂松 茂人

土肥 恒夫・井上 隆…151(2)

陳旧性モンテギア脱臼骨折の治療

……吉津 孝衛…165(2)

陳旧性上腕骨外顆骨折の治療

……伊藤 恵康・内西兼一郎…175(2)

小児上腕骨顆上骨折後の変形治療

—その病態と治療—

薄井 正道・倉 秀治・石井 清一

荻野 利彦・山元 功・菅原 誠…185(2)

肘関節拘縮に対する関節形成術の長

期予後……村上 恒二・生田 義和

安永 裕二・津下 健哉…195(2)

<骨悪性線維性組織球腫>

骨悪性線維性組織球腫一解説一

.....阿部 光俊... 263(3)

骨悪性線維性組織球腫一解説一

.....湯本 東吉... 265(3)

骨 MFH の病理組織像と酵素組織

化学的並びに電顕的検討.....町並 陸生... 267(3)

骨 MFH の病理学的鑑別診断

牛込新一郎・高桑 俊文・中島 久弥

三好 邦達・福岡 久俊・広田 映五

高田 典彦・桑原竹一郎・下田 忠和

石川 栄世・森内 幸子..... 275(3)

骨原発性線維性組織球腫の臨床病理

古屋光太郎・磯辺 靖・川口 智義

網野 勝久・松本 誠一・真鍋 淳... 285(3)

骨悪性線維性組織球腫の診断と治療

鳥山 貞宜・大幸 俊三・高田 典彦

富田 勝郎・井上 治..... 295(3)

<人工膝関節の長期成績>

マーマー型片側置換術

立石 博臣・丸岡 隆・楊 鴻生... 591(5)

トータルコンディラー型人工膝関節

の経験

上尾 豊二・山室 隆夫・奥村 秀雄... 597(5)

Anatomical Total Knee Arthroplasty

黒木 良克・森 雄二郎・大竹 正義... 603(5)

児玉・山本式人工膝関節の15年間の

成績.....山本 純己・近藤 泰紘... 611(5)

アルミナ・セラミック人工膝関節

大西 啓靖・村田 紀和・津山研一郎

櫛谷 昭一・右近 良治・高山 優... 617(5)

KINEMATIC 型人工膝関節の手術

成績一4年から6年経過観察例の

検討一

安田 和則・佐々木鉄人・松野 誠夫... 629(5)

<多発骨傷>

多発骨傷に対する早期同時手術

.....岩田 清二... 825(7)

骨盤骨折を含む多発骨傷

星 秀逸・遠藤 重厚・土谷 正彦... 835(7)

多発骨傷の整形外科的重症度...青柳 孝一... 845(7)

不安定型胸腰椎移行部損傷, 骨盤環

骨折を伴った多発骨傷の治療成績

中山 義人・白井 康正・山口 淳一

井伊京一郎・宮本 雅史・川井 真

元文 芳和..... 855(7)

多発骨傷における下肢骨折の治療

南郷 明德・三好 邦達・木原 仁

中島 久弥・岡崎 徳子・高梨 吾朗... 865(7)

<椎間板注入療法的基础>

chymopapain 椎間板内注入療法に

関する基礎的研究一椎間板髄核の

長期変化, および硬膜外注入につ

いて一.....高田 俊一・勝呂 徹

土田 豊実・邱 金澄... 952(8)

コラゲナーゼ注入椎間板の生体力学

的变化一キモパpainと比較して

一

小柳 貴裕・若野 紘一・平林 洸... 958(8)

Chemonucleolysis と Chemonu-

cleolysis 後椎間板の骨形成因子

(BMP)に対する反応

加藤 文彦・岩田 久・村上 英喜

見松健太郎・三浦 隆行..... 965(8)

Chymopapain(Discase)の作用一家

兎椎間板に及ぼす影響について一

菊地 寿幸・新名 正由・根本 理

山岸 正明・下村 裕..... 975(8)

<骨肉腫の患肢温存療法>

骨肉腫に対する術前化学療法の現状

とその問題点.....古瀬 清夫...1155(10)

骨肉腫に対する患肢温存療法一術前

持続動注療法の効果と reduction

surgery について一

.....武内 章二・葛西 千秋

櫛田 喜輝・佐藤 正夫...1163(10)

骨肉腫の患肢温存療法一術前化学療

法後の組織像と予後一

.....竹山 信成・立石 昭夫

檜垣 昇三・小島 達自...1173(10)

四肢悪性腫瘍における患肢温存症例

と切・離断症例の機能評価の比較

鬼頭 正士・高田 典彦・中川 武夫...1179(10)

骨肉腫の患肢温存手術

川口 智義・網野 勝久・松本 誠一

真鍋 淳・古屋光太郎・磯辺 靖...1189(10)

骨肉腫の患肢温存療法と全身化学療

法

山脇 慎也・井須 和男・姥山 勇二

後藤 守・薄井 正道・佐々木鉄人

八木 知徳.....1199(10)

〔特 集〕

腰仙部根症状の発症機序—基礎と臨床—(第15回日本
脊椎外科研究会より)

腰仙部根症状の発症機序—基礎と臨

床—……………蓮江 光男… 347(4)

座長総括

I. 基礎……………原田 征行… 349(4)

II. 電気生理……………井形 高明… 350(4)

III. 一般(1)……………河合 伸也… 352(4)

IV. すべり症……………平林 洸… 353(4)

V. 椎間板ヘルニア(1)……………小野 啓郎… 355(4)

VI. 椎間板ヘルニア(2)……………小野村敏信… 356(4)

VII. 椎間板ヘルニア(3)……………酒匂 崇… 358(4)

VIII. 一般(2)……………大井 淑雄・井上 駿一… 359(4)

IX. 脊柱管狭窄(1)……………竹光 義治… 362(4)

X. 脊柱管狭窄(2)……………片岡 治… 363(4)

XI. 間欠跛行……………金田 清志・辻 陽雄… 365(4)

腰仙部根症状の多様性に関する解剖

学的考察……………工藤 修・原田 征行

近江 洋一・末綱 太… 369(4)

腰部疾患に起因する疼痛の発現機序

—神経伝達物質の立場より—

……………正木 国弘・井形 高明

加藤 真介・松村 光博… 379(4)

腰仙部根症状の発症に関する電気生

理学的考察

藤田 泰宏・山本 博司・谷 俊一

山下 弘・西山 徹・野口 政隆… 387(4)

Hip-Spine Syndrome

江原 宗平・斎藤 正伸・米延 策雄

西塔 進・藤原 桂樹・山下 和夫

仁科 哲彦・小野 啓郎・山本利美雄

門脇 徹・浜田 秀樹・久保 雅敬… 392(4)

腰椎2/3症における神経根障害の病

態—術前検査、術中所見と術後成

績からの検討—

斉田 通則・金田 清志・鑑 邦芳

倉上 親治・風間 和・白土 修

高橋 洋行・浅野 聡・成田 豊

藤谷 正紀・樋口 政法…………… 401(4)

圧迫変形をうけた腰神経根の理論的

応力分布の特性と神経根除圧の考

え方について……………辻 陽雄・豊富 誠三… 411(4)

腰椎椎間板ヘルニアの Kemp 徴候

発現機序の CT 像による検討

久野木順一・佐野 茂夫・増田 彰男

宮下 裕芳・友山 真・堀中 晋

吉川 宏起…………… 417(4)

腰部椎間板ヘルニア神経根症状の椎

間板造影による検討

……………山田 久孝・若野 紘一

里見 和彦・平林 洸… 423(4)

経皮的髄核摘出法の効果からみた腰

仙部根症状の発症機序……………土方 貞久… 429(4)

高齢者腰部椎間板ヘルニアにおける

神経根の状態について

……………持田 譲治・有馬 享… 437(4)

腰部椎間板ヘルニアによる下垂足

山本利美雄・原田 憲正・太田 信彦

小野 啓郎・米延 策雄・江原 宗平… 445(4)

脊柱管内へ遊離脱出した腰椎椎間板

ヘルニア—その局在と神経根症状

に関する考察—

藤谷 正紀・樋口 政法・金田 清志… 453(4)

上位腰椎椎間板ヘルニアの神経症状

藤村 祥一・小柳 貴裕・下村 哲史

星野 達・川久保 誠・高山真一郎

赤坂勤二郎…………… 461(4)

CT-myelography を用いた腰椎椎

間板ヘルニアにおける馬尾像の検

討……………高田 啓一・井上 駿一

高橋 和久・大塚 嘉則… 471(4)

腰部神経根症状を示す神経根圧迫の

形態的分析

田島 健・山川 浩司・坂本 隆彦

岩瀬 育男・菊地 義文・岡 享

鈴木 信・中山 博晶・山下 滋

村上 和也・斉藤 昭…………… 479(4)

腰仙部根障害と椎骨静脈造影所見

—とくに馬尾性間歇性跛行の病態

に関して—……………駒形 正志・三浦 幸雄… 489(4)

腰神経根部クモ膜炎(Lumbar

Radicular Arachnoiditis)の臨床

的検討

田口 敏彦・Ian Macnab

John Dooley…………… 501(4)

脊髄鏡による癒着性クモ膜炎の診断

—腰部脊柱管狭窄症における手術

成績不良例の検討—

……………三田富士雄・佐藤 悠吉

須永 明・大井 淑雄… 507(4)

誘発馬尾神経電位による腰部脊柱管

狭窄症の電気生理学的診断

- 四宮 謙一・古屋光太郎・佐藤 良治
佐藤 雅史・岡本 昭彦・佐藤 浩一
小森 博達…………… 515(4)
- 血管系よりみた腰部脊柱管狭窄症の
発症機序
山岸 正明・H. V. Crock
M. C. Crock…………… 523(4)
- 腰仙部神経根の血管及び神経につい
て—その解剖と変性迂り症の病理
—
渡辺 良・Wesley W. Parke…………… 529(4)
- 腰部神経根の血流量測定に関する実
験的研究
増田 明敏・米 和徳・上原 裕史
前原 尉・川越 勝秀・砂原 伸彦
中川 雅裕・酒匂 崇・前田 實行
岸本 浩…………… 541(4)
- 立位負荷腰静脈造影所見よりみた馬
尾性間欠跛行の発症機序について
大村 文敏・中川 俊・松尾 博由
山口 淳一・藤原 淳・白井 康正… 547(4)
- 馬尾性間欠跛行の発症機序—選択的
脊髓動脈造影・注入所見を中心に—
……………菊地 臣一・蓮江 光男… 555(4)
- 〔臨床経験〕
- Neurofibromatosis に伴う腰部脊柱
変形の1治験例
小島 朗・岡田 孝三・林 春樹
小野 啓郎・上野 良三……………91(1)
- Achondroplasia における腰部脊柱
管狭窄症の1手術例
四方 實彦・河野 弘昭・三河 義弘
飯田 寛和・松本 学・山室 隆夫…97(1)
- 髄内静脈瘤を伴った脊髓動静脈奇形
の1例
大西 啓一・岡田 孝三・岡 史朗
林 春樹・大本 堯史・吉岡 純二… 101(1)
- 偽性副甲状腺機能低下症 I 型の兄妹
例……………松本 香・奥村栄次郎
佐藤 雅人・山口 修一… 107(1)
- Plantar fibromatosis の1例
……………神納 英治・田中 和具
竹内 一喜・藤田 久夫… 113(1)
- 動脈管開存症を合併した点状軟骨異
形成症の1例…服部 義・山田 順亮
金井 和弘・松島 正気… 217(2)
- 先天性の頭蓋顔面奇形, 筋骨格系奇
形を伴った, Incontinentia pig-
menti achromians(Ito)の症例
大井 直往・大木 勲・佐藤 兼重
岩谷 力・大井 淑雄…………… 221(2)
- Malignant Melanoma of Soft
Parts の1例
岩崎 安伸・鶴飼 和浩・水野 耕作
広畑 和志・岡田 聡…………… 225(2)
- 有頭骨無腐性壊死の1例
西村 正智・池田 彬・増田隆一郎
浜田 一寿・千葉 一裕…………… 231(2)
- RA に合併した恥骨骨折
……………松原 伸明・竹吉 恵一
綿谷 和男・居村 茂明… 333(3)
- 化膿性仙腸関節炎に続発したと思わ
れる腰筋膿瘍の1例
……………五十嵐康美・遠藤 崇
小野 雄司・花山 寛隆… 337(3)
- 手関節結核の1例
川原 範夫・三浦 宏之・富田 勝郎… 653(5)
- 手指 PIP 関節脱臼骨折の治療
……………藤原 稔泰・南條 文昭… 659(5)
- 頸部砂時計腫の5例
隅本 毅・鈴木 勝美・佐藤 誠
松本 寿夫・塩川 靖夫・荻原 義郎
向井 智志…………… 665(5)
- 頸椎に発生した Aneurysmal Bone
Cyst の1治験例—その治療過程
への1考察—宮田 隆一・太田 秀樹
大木 勲・大井 淑雄… 671(5)
- 膝関節遊離体を生じた限局性結節性
滑膜炎の1症例
浪花 紳悟・山上 剛・前山 巖… 677(5)
- 肘関節炎症状を惹起した Osteoid
osteoma の1例
……………趙 南日・前田 昌穂
高岩 均・立石 博臣… 767(6)
- 掌蹠膿疱症に伴った大腿骨慢性骨髓
炎の1例
渡辺 秀樹・本田 邦彦・岩田 仁男
園部 成喜・藺田紀江子・早乙女紘一… 771(6)
- 放射線照射後に発症した大腿骨頭迂
り症の1例
寺田 洋・臼井 宏・中村 豊
千葉 昌宏・山路 修身・大場 良臣… 775(6)
- 側彎変形を呈した Cushing 症候群

- の1例……………山田 昌弘・原田 義昭
島崎 和久・廣畑 和志… 779(6)
- 両膝蓋靱帯・両上腕三頭筋腱の同時
皮下断裂の1例
内田 竜生・高橋 定雄・安藤 正
高見 博・山崎富士夫・本多 伸芳
黄 清・大石 陽介・平沼 憲治… 785(6)
- Cefoperazone の関節包と関節液へ
の移行性の検討
白川 貴浩・岸本 郁男・森下 忍
森田 純弘・島田 恭光・三田村有二
大田 利夫・辻 卓司・小野村敏信… 791(6)
- 脛骨内側顆の特発性骨壊死と思われ
る1例……………清家 重郷・武部 恭一
小嶋 三郎・西 重敬… 889(7)
- 外傷後近位橈尺骨癒合の1例
……………島田 幸造・政田 和洋
川端 秀彦・小野 啓郎… 893(7)
- 形質細胞性骨髄炎
北野 元生・小林 康人・徳藤真一郎
田村 裕昭・川畠 真人…………… 899(7)
- 小児反復性外傷性股関節脱臼の1例
佐伯 正典・小田 滋・田辺 剛造… 903(7)
- ひらめ筋に生じた軟骨腫の1例
伊達 和友・富永 積生・大内 啓司
片山 稔・豊海 隆・土井 章夫
小川 剛…………… 997(8)
- 馬尾部多発性神経鞘腫の1例
安田 義・四方 實彦・飯田 寛和
恭 公平・山室 隆夫・中嶋 安彬…1001(8)
- 脊髄 Hemangioblastoma の1例
……………松田 康孝・長嶋 哲夫
四方 實彦・中嶋 安彬…1005(8)
- Os hypotriquetrum の1例
長山 信幸・佐々木 孝・岩田 清二
水島 斌雄・川島 明・野本 聡
河野 享……………1011(8)
- Ring apophysis の解離2例
上野 起功・今原 敏博・加藤 明
西村 淳喜・森本 興市……………1093(9)
- 人工透析患者に発生し、骨癒合に難
渋した大腿骨骨幹部骨折の1例
—アルミニウムとの関連について
—
溝畑 隆男・石井 良章・久津間健治
佐藤 圭子・河路 渡……………1097(9)
- 高齢者大腿骨頸部骨折手術における
低比重テトラカイン脊椎麻酔
山田 邦雄・太田 邦昭・脇田 郷…1103(9)
- 小児における高度下肢変形拘縮に対
する治療経験
藤野まどか・小野沢敏弘・山下 泉
熱田 裕司・鈴木 伸治・宮津 誠…1107(9)
- 過成長を伴った下腿グロームス腫瘍
の1例
鶴蘭 雅史・高倉 義典・三井 宜夫
島屋 正孝・宮内 義純・青木 孝
増原 建二……………1111(9)
- 手舟状骨亜脱臼の1例
中野 謙二・山田 総平・渡部 圭介
加藤 公・細井 哲……………1115(9)
- 徒手整復不可能であった第1足趾
IP 関節背側脱臼の2症例
鍛 利幸・三木 堯明・山室 隆夫…1221(10)
- プロ野球選手に見られた有鉤骨鉤骨
折
伊藤 恵康・竹田 毅・若野 紘一
堀内 行雄・佐々木 孝・高山真一郎
根本 哲夫・飯島謹之助・村上 恒二
木暮 異……………1225(10)
- 頸部脊髄症に対する片開き式頸部脊
柱管拡大術の経験
山下 滋・田島 健・山川 浩司
坂本 隆彦・岩瀬 育男・菊地 義文
武藤 弘幸・持田 裕史・乗上 啓…1313(11)
- 頸髄圧迫症状を呈した単発性骨軟骨
腫の1例
岡野 克紀・林 浩一郎・矢吹 武…1319(11)
- 頸椎黄色靱帯石灰化症により脊髄症
状を呈した1症例
若狭 雅彦・岡田 雄二・真鍋 英喜
立川 昌宏・久保田政臣・安井 弥…1325(11)
- 高度脊椎迂り症(spondyloptosis を
含む)に対する手術的治療
……………岩原 敏人・竹光 義治
原田 吉雄・柴田 稔…1331(11)
- 膝蓋骨 dorsal defect の1例
桜井 清治・栗崎 英二・新名 正由
下村 裕・右近 良治……………1339(11)
- ムンプス関節炎の1例
森永 伊昭・久米 守・木村 弘…1399(12)
- 環軸関節カリエスの1治療例
……………宇佐見則夫・足立 秀
渡辺 憲一・小林 慶二…1403(12)

脊髄硬膜外膿瘍による急性対麻痺の

1 手術例

麻田 毅彦・塩田 誠・趙 南日
 円尾 宗司・中野 謙吾……………1407(12)

陳旧性長内転筋皮下断裂の2例

今村 安秀・平良 勝成・奥村栄次郎
 徳橋 泰明・大野 研二・大幸 俊三
 佐藤 勤也……………1411(12)

家族性多発性外骨腫が悪性繊維性組

織球腫に悪性化した1症例

森本 一男・指方 輝正・有田 親史……………1415(12)

スポーツ障害による股関節内障の

2 例

池田 俊彦・栗屋 梧老・鈴木 茂夫
 岡田 温・多田 弘史……………1421(12)

外傷性両側仙腸関節脱臼の治療経験

菊地哲次郎・佐々木邦雄・芝 啓一郎
 植田 尊善・溝口 知行・前山 叙之
 村尾 哲・下永吉耕一・角田 信昭
 有田 親史・福岡 善平……………1425(12)

足関節外側側副韌帯損傷の治療経験

鶴岡 裕昭・吉峰 泰夫・徳野 真之
 佐々木雅敏……………1429(12)

動脈瘤様骨嚢腫に対する放射線治療

の1例

波多野 希・前田 昌穂・木下巖太郎
 高岩 均・塩田 誠……………1433(12)

小骨折を伴った第2中足指節関節底

側脱臼の1例…片山 元文・村上 敬朋
 高橋 洋・松井 譲……………1439(12)

〔症例検討会〕

骨・軟部腫瘍8例<第19回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍研究会より>

〔症例1〕左腓骨骨腫瘍

西本 裕俊・柴田 大法・佐々木雅俊
 坪内 康則・田部井 亮・大森 高明
 呉 聡栄……………309(3)

〔症例2〕左橈骨部腫瘍

三島 真一・鈴木 勝己・飯島 卓夫
 堀江 昭夫・原武 譲二……………312(3)

〔症例3〕20歳女性坐骨骨腫瘍

中瀬 猛・白井 康正・石坂 公人
 石原 正博・馬杉 洋三・前田昭太郎
 金子 仁……………316(3)

〔症例4〕左臀部軟部腫瘍の1例

榎木 登・廣田 映五・板橋 正幸

福岡 久俊・別府 保男・中馬 広一……………318(3)

〔症例5〕脛骨骨腫瘍

野島 孝之・井上 和秋・八木 知徳
 佐々木鉄人・梶原 昌治・山城 勝重
 宮川 明・井須 和男・姥山 勇二
 山脇 慎也・後藤 守・松山 敏勝……………321(3)

〔症例6〕右脛骨骨腫瘍

西本 裕・武内 章二・葛西 千秋
 楊 中仁・櫛田 喜輝・横井 達夫
 赤星 義彦・下川 邦泰・池田 庸子
 尾島 昭次……………324(3)

〔症例7〕骨肉腫のレ線像を呈した
aneurysmal bone cyst: telan-
giectatic osteosarcoma との鑑別
について

西田 淳・鈴木 秀憲・里館 良一
 奥田 則雄・斉藤 満・阿部 正隆……………326(3)

〔症例8〕右脛骨骨腫瘍(高齢者骨肉
腫の1症例)

森本 兼人・前山 巖・古瀬 清夫
 折戸 隆・大森 俊一・山形 健治
 安達 博信・湯本 東吉……………330(3)

〔手術手技〕

シリーズ・関節の手術<上肢>

手根不安定症(Carpal instability)

に対する手術……………上羽 康夫……………77(1)

指節間関節の手術—関節固定術—

……………井原 成男・鈴木 勝己……………209(2)

SWANSON 人工指関節

……………中嶋 洋・多田 浩一……………643(5)

肘関節離断性骨軟骨症の手術—肘筋

柄付骨釘移植術を中心に—岩瀬 毅信……………1296(11)

関節の手術<下肢>

先天股脱臼血の整復術

田辺 剛造・国定 寛之・赤沢 啓史……………738(6)

Chiari 骨盤骨切り術

……………斉藤 進・黒木 良克……………983(8)

大腿骨骨切り術(前思春期~成人)

……………上野 良三……………1079(9)

白蓋形成術……………井上 明生……………1211(10)

股関節手術—関節固定術—河路 渡……………1387(12)

私のくふう

仙腸関節部腫瘍に対する手術

—Transiliac Approach—

……………沢口 毅・富田 勝郎……………751(6)

経膝蓋腱進入法による膝十字靱帯の

修復ならびに再建

湯浅 勝則・山際 哲夫・須津 富鶴

山下 文治・盛房 周平・榊田喜三郎… 877(7)

下腿・足部手術における伝達麻酔に

ついて……………村松 哲雄… 885(7)

我々のすすめる棘突起縦割頸椎脊柱

管拡大術—後方支持組織温存法—

吉田 宗人・大谷 清・柴崎 啓一

中井 定明・塚原 茂・真栄城正治…1305(11)

〔整形外科基礎〕

アドリアマイシン動脈内注入による

血管壁の組織変化と微小血管吻合

に及ぼす影響

多賀 一郎・河井 秀夫・露口 雄一

山本 浩司・川端 秀彦・政田 和洋

浜田 秀樹・小野 啓郎…………… 761(6)

〔整形外科を育てた人達〕

第45回 Gathorne Robert Gird-
lestone ……………天児 民和…72(1)

第46回 Marie François Xavier
Bichat ……………天児 民和… 204(2)

第47回 Antonio Scarpa…………天児 民和… 304(3)

第48回 John Hunter ……………天児 民和… 638(5)

第49回 Carl Thiersch…………天児 民和… 734(6)

第50回 Otto Wilhelm Madelung
……………天児 民和… 872(7)

第51回 Edward Hallaran Ben-
nett……………天児 民和… 992(8)

第52回 Hermann Gocht…………天児 民和…1088(9)

第53回 Sir Astley Paston Coo-
per ……………天児 民和…1206(10)

第54回 Robert Bayley Osgood
……………天児 民和…1292(11)

第55回 Albert Henry Freiberg
……………天児 民和…1394(12)

〔書 評〕

「小児の画像診断」藤岡睦久 著

……………東 博彦…89(1)

「標準リハビリテーション医学」津

山直一 監修 ……………砂原 茂… 149(2)

「ハッピーメ ディカル ベーシッ

ク—医師のための実用プログラム集

—」小栗 孟 著 ……………岡島 光治… 230(2)

「図解腰痛学級—日常生活における

自己管理のすすめ—」川上俊文 著

……………井上 駿一… 409(4)

「ポケットカラーアトラス 骨・関節

疾患」Geoffrey Hooper 著, 竹山

信成・五嶋孝博 訳 ……………福田 宏明… 488(4)

「小児科 DECISION MAKING」

Stephen Berman 著, 小林昭夫 監

訳……………前田 和一… 539(4)

「標準リハビリテーション医学」津

山直一 監修, 上田 敏・他 編

……………小野 啓郎… 554(4)

「今日の整形外科治療指針」山内裕

雄・他 編 ……………小野 啓郎… 579(5)

「今日の整形外科治療指針」山内裕

雄・他 編 ……………寺山 和雄… 702(6)

「Campbell's Operative Ortho-

paedics」(7th ed.)A. H. Cren-

shaw 編 ……………山室 隆夫… 796(6)

「整形外科 Decision Making」R. W.

Bucholz・他 著, 広畑和志 監訳

……………渡辺 英夫… 810(7)

「肩—その機能と臨床—」(第2版)

信原克哉 著 ……………山内 裕雄… 883(7)

「脊椎・脊髄・四肢のCT診断」井

上駿一・田中清介 編 ……………柴田 大法… 964(8)

「車いす」大川嗣雄・他 著 ……津山

直一…1000(8)

「整形外科 Decision Making」R. W.

Bucholz・他 著, 広畑和志 監訳

……………石田 肇…1119(9)

「車いす」大川嗣雄・他 著 ……加倉井周一…1187(10)

「DSA—Digital Subtraction Angio-

graphy」小塚隆弘・平松京一 編

……………秋貞 雅祥…1219(10)

「整形外科外傷マニュアル」Larry D.

Iversen, D. Kay Clawson 著, 白

井康正 監訳 ……………茂手木三男…1259(11)

「肩—その機能と臨床—」信原克哉

著……………山本 龍二…1303(11)

「プロスタグランディンの臨床」室

田誠逸・他 編 ……………塩川 優一…1354(12)

「骨・関節疾患」Geoffrey Hooper

著, 竹山信成・五嶋孝博 訳…松井 宣夫…1410(12)

〔学会案内〕

第7回バイオトライボロジシンポジウム……………15(1)

第13回整形外科スポーツ医学研究会……………15(1)

第2回関東小児整形外科談話会……………22(1)

第2回日本整形外科学会基礎学術集会……………	34(1)	第18回人工関節研究会……………	692(6)
第4回 SIROT……………	63(1)	第9回東日本スポーツ医学研究会……………	724(6)
第36回日本災害医学会……………	75(1)	第4回富山医科薬科大学整形外科立 山セミナー……………	732(6)
第26回小児股関節研究会……………	105(1)	第3回広島手の外科講習会……………	750(6)
第73回西日本整形・災害外科学会……………	116(1)	第15回関東整形災害外科学会……………	760(6)
第14回関東整形災害外科学会……………	127(2)	第2回日本脊髄外科研究会……………	770(6)
第12回運動療法研究会……………	139(2)	第1回近畿小児整形外科懇話会……………	774(6)
第15回日本リウマチ・関節外科学会……………	174(2)	第36回東日本臨床整形外科学会(第2次) ……	778(6)
第10回骨・関節感染症研究会……………	202(2)	第15回生体電気刺激研究会(骨と電 気刺激の研究会改め)……………	783(6)
第11回骨系統疾患検討会……………	224(2)	第1回日本靴医学研究会……………	795(6)
人工膝関節国際シンポジウム……………	252(3)	第20回中国四国整形外科学会……………	833(7)
第20回日本整形外科学会 骨・軟部 腫瘍研究会……………	273(3)	第13回日本関節鏡学会……………	853(7)
THE 4TH INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON LIMB SAL- VAGE IN MUSCULOSKELETAL ONCOLOGY 1987……………	273(3)	股関節研究セミナー5……………	864(7)
第69回中部日本整形外科・災害外科学会 ……	283(3)	第74回西日本整形災害外科学会……………	888(7)
第22回日本医学会総会東洋医学サ テライトシンポジウム……………	303(3)	第7回セラミックインプラント研究会……………	919(8)
第14回股関節研究会……………	307(3)	The First Meeting of Pediatric Orthopaedic Section of WPOA……………	941(8)
第7回整形外科セラミックインプラ ント研究会……………	385(4)	第8回西日本臨床スポーツ医学研究会……………	957(8)
第14回バイオメカニクス研究会……………	416(4)	第69回中部日本整形外科・災害外科学会 ……	974(8)
第14回肩関節研究会……………	428(4)	第31回日本形成外科学会総会……………	1004(8)
1st International Symposium on Avascular Necrosis of the Femoral Head……………	452(4)	第15回国際腰椎学会……………	1009(8)
IVth International Symposium on Bone Circulation……………	452(4)	第3回ヨーロッパ膝関節, 関節鏡学会……………	1024(9)
第4回先天股脱予防研究会……………	469(4)	第22回日本側彎症研究会……………	1064(9)
第3回電気刺激療法研究会……………	500(4)	第9回東京膝関節研究会……………	1072(9)
第8回骨形態計測研究会……………	528(4)	第70回中部日本整形外科災害外科学会 ……	1072(9)
第14回 Annual Refresher Course of the International Skeletal Society ……	596(5)	第5回中部日本手の外科研究会……………	1087(9)
第3回エンダー髓内固定法研修会……………	609(5)	International Symposium on Bioceramics '88……………	1106(9)
第36回東日本臨床整形外科学会……………	627(5)	第31回日本手の外科学会……………	1114(9)
第5回日本関節鏡学会・関節鏡セミナー……………	637(5)	第2回東日本手の外科研究会……………	1114(9)
第22回日本パラプレジア医学会……………	637(5)	第2回関節症フォーラム……………	1118(9)
第6回骨軟骨移植研究会……………	641(5)	第74回西日本整形災害外科学会……………	1118(9)
第8回新潟手の外科セミナー……………	676(5)	第74回西日本整形・災害外科学会……………	1129(10)
The Grand Rapids 18th Annual International Symposium on Implant Surgery for the Hand, Upper Extrem- ity, and Foot(including surgical dem- onstrations on live closed circuit color television)……………	676(5)	第14回日本整形外科スポーツ医学会……………	1137(10)
		第9回九州手の外科研究会……………	1153(10)
		第75回西日本整形・災害外科学会……………	1178(10)
		第3回世界バイオマテリアル学会……………	1197(10)
		整形外科計算力学研究会……………	1241(11)
		第70回中部日本整形外科災害外科学会 ……	1248(11)
		第31回日本手の外科学会……………	1270(11)
		第6回日独整形外科学会……………	1278(11)
		第21回日本整形外科学会骨・軟部腫 瘍研究会……………	1291(11)
		第14回日本骨折研究会……………	1323(11)
		第11回日本骨・関節感染症研究会……………	1337(11)

第3回日本義肢装具学会.....	1343(11)
健康と病態におけるカルシウム結合 蛋白質に関する第6回国際会議.....	1354(12)
第3回日本整形外科学会基礎学術集会.....	1397(12)
第27回小児股関節研究会	1406(12)

[その他]

<お知らせ>

フランス整形災害外科学会(SO. F. C. O. T.)の機関誌である Revue de Chirurgie Orthopédique et Réparatrice de l'appareil moteur (Rev. Chir. Orthop.)の英語版 (Version anglaise)の発刊につい て.....	弓削大四郎... 897(7)
<訂正とおわび>.....	843(7)